

# NEWS RELEASE [www.jogmec.go.jp](http://www.jogmec.go.jp)



独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部 企画課 高山 電話：03-6758-8033  
広報担当： 総務部 広報課 高橋 電話：03-6758-8016

## 七尾国家石油ガス備蓄基地における 令和元年度国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について

JOGMEC(本部：東京都港区、理事長：細野 哲弘)は、令和元年9月8日(日)、国から委託を受けて管理している七尾国家石油ガス備蓄基地(石川県七尾市)において、本年度の国家備蓄石油ガスの放出訓練を実施しました。

七尾国家石油ガス備蓄基地(以下「七尾基地」という。)の放出訓練は緊急時等を想定し、国が備蓄する石油ガス(以下「国備ガス」という。)を隣接する民間基地のタンクに配管輸送で放出(訓練数量：プロパンおよびブタン各 300トン)するもので、JOGMEC が主催し、七尾基地の操業会社である ENEOS グローブガスターミナル株式会社が実施主体となって行ったものです。

七尾基地は平成 17 年 7 月から操業を開始しており、緊急時の国備ガスの放出を想定した訓練を平成 20 年度から毎年実施し、今回が 12 回目となります。

訓練の実施にあたっては、訓練従事者が役割別に色分けしたビブスを着用し、指揮・命令系統を明瞭化するとともに、計装システムと連動したモニターおよび放出量等の作業記録をプロジェクターにて投影しリアルタイムに運転状況を説明する等、訓練内容の「見える化」に取り組みました。また、本訓練に先立ち、9 月 3 日(火)に情報伝達訓練として、資源エネルギー庁、ENEOS グローブガスターミナル株式会社、JOGMEC 本部の 3 者で緊急放出に係る放出指示から放出完了までの机上訓練を行い、指示系統等を確認しました。

なお、訓練においては、関係者の意識も高く、各関係機関への報告、各種作業手順の確認等を本番さながらに実施し、所定の訓練要領にしたがい無事訓練を終了しました。

### 【七尾国家石油ガス備蓄基地の概要】

平成 10 年 10 月 立地決定  
平成 17 年 7 月 基地完成・操業開始  
平成 17 年 8 月 第 1 船入港・本格備蓄開始  
平成 20 年 8 月 目標備蓄量(約 25 万トン)達成  
(プロパン 約 5 万トン×3 基)  
(ブタン 約 5 万トン×2 基)

七尾国家石油ガス備蓄基地 (JOGMEC ウェブサイト)

[http://www.jogmec.go.jp/about/domestic\\_008-01.html](http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-01.html)



■ 写真



数量確認作業(配管内満液状態確認)



訓練開始



放出作業中



放出作業中



訓練数量確認作業



机上情報伝達訓練